

環境学委員会環境科学分科会
第24期・第2回会議議事要旨

【日 時】2018年6月1日（金）15:00~17:00

【会 場】日本学術会議 6階 6-A(2)会議室

【出席者】阿尻、青野、大河内、大政、北川、桑野、小崎、後藤、谷（スカイプ）、辻、都留、野田、
花木、平野、福井、藤岡（沙）、真木、宮崎、安田、和田、羽島、藤岡（恵）

【欠席者】所、磯田、井藤、碓井、近藤、平尾、三浦、吉田

【配布資料】資料1 第24期第1回会議議事要旨案

資料2 分科会委員名簿

資料3 公開シンポジウム開催について

資料4 提案されているグループのキーワード

【議 題】

1. 自己紹介

出席者が自己紹介を行った。

2. 前回議事要旨案の承認

資料1に基づき、若干の修正をすることで承認された。

前回意見のうち漏れていた「分科会での議論を元に本を企画してはどうか」という意見が出た。」の一文を追記。

3. 今後の議事要旨案の承認について

分科会開催後8週間以内の公開が必要となることから、第2回会議より案をメールで回覧し、委員の意見を集約したうえで、委員長に一任することで承認された。

4. 公開シンポジウム開催について

藤岡恵子委員より、資料3に基づいて公開シンポジウム「次世代エネルギー社会の超低炭素化に向けた課題とチャレンジ温室効果ガス80%削減のフィージビリティとリアリティについて考える②」の開催案について説明があった。

5. ワーキンググループについて

資料4に示す「物質循環（有機・無機）・土地資源（土壌）」、「エネルギー」、「生態学・生態系」、「生産技術・社会（社会実装）」、「都市（コンパクトシティ、都市農業）」、「気象環境緩和」の6つのワーキンググループから、各委員に所属の希望を募り、各グループの世話人、副世話人の候補を決めた。各グループが中心となり、シンポジウム開催や意志の表出などを行っていく

こととした。なお、欠席者については、世話人または幹事から所属希望を伺うこととした。

以上